

項目番号	3	項目	板書とノート指導の充実
学校名	寄居町立用土小学校		
タイトル	ノート指導の工夫		

活用できるオリジナル算数ノートをめざして

◇学年当初に一斉に指導すること◇

- ◇ノートの役割
- ◇めざすノート像
- ◇ノートへの記述の仕方

◇めざすノート像◇


- ・ 学習内容、大切なことが分かるノート
- ・ 思考過程が見えるノート
- ・ 間違いやすいところ分かるノート
- ・ 参考にしたい考えがメモしてあるノート
- ・ 学習の振り返り（感想）があるノート

〔留意点〕

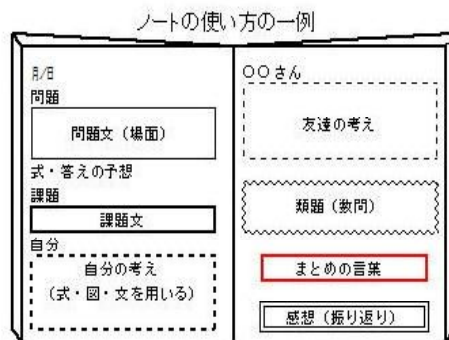
- ★濃くはっきり書く。
- ★1時間で見開き2ページを使う。
(問題解決的な学習の流れが一目で分かる)
- ★問題文は印刷されたものを貼ることもある。
(時間短縮により自力解決や練り上げを充実するため)
- ★自分の考えを修正するときは消さずに×印などを付け、新たな考えを別の場所書き直させる。
- ★板書を丸写ししない。友だちの考えや教師の話聞いて「なるほど」「真似したい」と思ったことを書かせる。
ただし、初めは価値あることを教えて書かせることが大切。
- ★補助計算は必ず消さずに残しておく。
(見直しに役立つ)
- ★計算練習ノートと授業ノートは区別する。

【7/21】

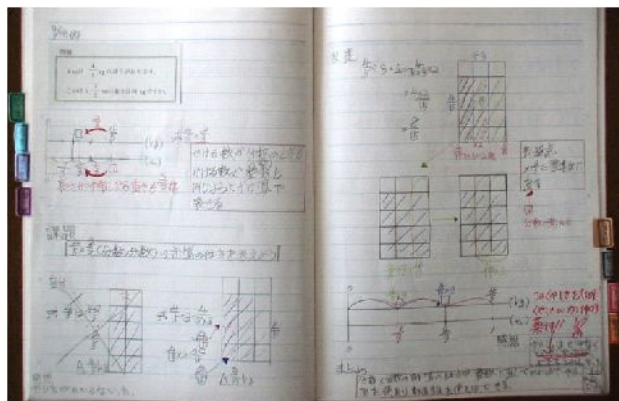
- ☆単元ごとにインデックスを貼ると、既習内容を活用しようと意識する。



◇ノートへの記述の仕方◇



- ◇日付・授業回数…振り返るときに役立つ
- ◇自分の考え …式、図、文を関連づけるようにながす
- ◇友達への考え …友達の考えに対する考えを一言メモさせたい
- ◇まとめ …児童の言葉でまとめる。実態に応じて教師がまとめ方を示す
- ◇感想 …観点を決めて本時の学習を振り返る。



時々、グループ内でノートを見合ったり、児童の記述例を印刷して配布したり、教室に掲示したりすると、よりよいノートにしようとする意識が高まる。

【成果】

ノート指導を行うことで、「分かりやすく書こう」「自分の考えを図や言葉でも書いておこう」とするなどノートへの記述内容が充実したり、ノートを大事に扱おうとする気持ちが感じられたりしてきた。